

～令和3年度畜産関係町単独事業～

★ 繁殖素牛導入・保留促進助成事業（申請期間：4月～3月まで）

○事業内容

- ・繁殖素牛を自家保留または、市場で導入した農家に対し助成する
補助金は自家保留牛が10万円、導入牛が税込み価格のうち40万円を超えた額の3分の2に相当する額で、上限10万円とする。

○補助の主な条件

【自家保留牛】

- ① 子牛セリ市名簿の自家保留欄に記載されていること
- ② 助成を受けた牛は、助成金受給後5年間飼養すること
- ③ 助成対象牛は、育種価の判明している種雄牛の産子であること
- ④ 共進会等への参加協力を積極的に行うこと
- ⑤ 当該牛の体高が(社)全国和牛登録協会黒毛和種正常発育曲線の標準以上であること

【導入牛】

- ① 子牛セリ市で購入した12ヵ月齢以内の牛で、町農政課畜産係及びJA天城事業本部畜産課係が優良雌牛と認めた牛

※ 本事業は、1年間1農家5頭までを交付対象とする

★ 敷料助成事業（4月～3月）

○事業内容

- ・乾燥した床の確保、暑さ対策、清潔な寝床の確保、子牛の疾病予防、分娩事故予防を目的とし、天城町敷料生産組合で生産された敷料を購入した農家に対し、敷料価格の(2,400円/1m³)50%を助成する。

★ 繁殖牛管理用機械等導入助成事業（申込期間：4月～12月末まで）

○事業内容

- ・肉用牛の分娩事故率の軽減を図ることを目的に、牛舎施設の整備に係る資材及び肉用牛管理機械の導入を行う農家に対して、予算の範囲内で補助金を交付する。

○補助の内容

【分娩カメラ導入助成】

種類：回転式・移動式・固定式
助成率：40%以内(限度額7万円)

【繁殖牛管理用機械導入助成】

種類：牛温恵・ファームノート その他
助成率：40%以内(限度額20万円)

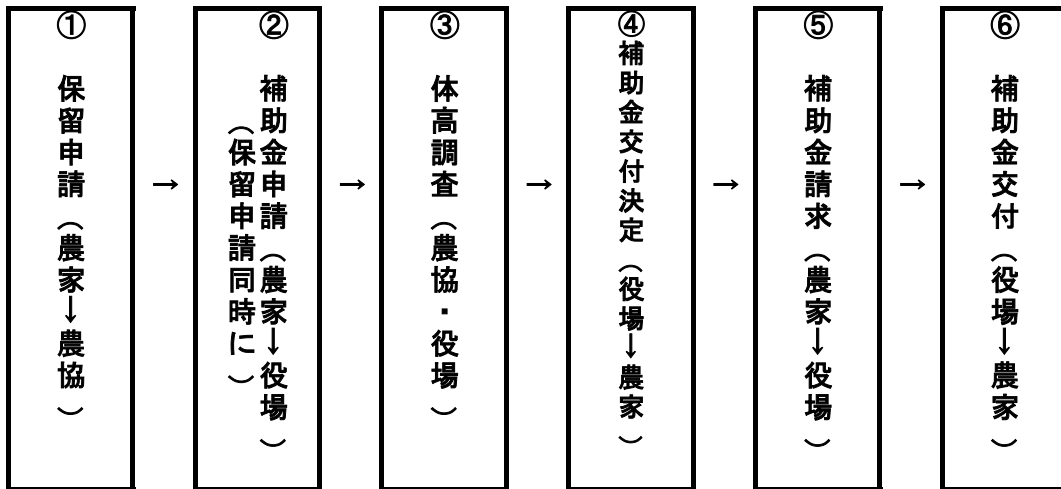
【スタンション購入助成】

種類：農家が見積及びカタログを農政課へ提出
助成率：40%以内(限度額3万円)
1農家1基までとする

※ 原則1農家2種目まで申込可能とする。

～事業申請の流れ～

★ 繁殖素牛導入・保留促進助成事業



★ 繁殖牛管理用機械等助成事業

